

令和5年9月1日

保護者様

桑名市立陽和中学校
校長 長谷川 光宏

学校における熱中症事故防止対策について

平素より、本校の教育活動に対しまして、ご理解、ご協力を賜りありがとうございます。

さて、夏季休業中において、女子中学生が、部活動に参加した下校途中、熱中症の疑いによる意識不明の状態での病院搬送、その後、亡くなるという痛ましい事故がありました。そのことを受け、桑名市教育委員会より、子どもたちにとっての安全を第一に考え、2学期以降の学校における教育活動につきまして、下記のとおり「暑さ指数（WBGT）に基づいた対応」等についての通知がありました。

今後も、子どもたちが安全安心に学校生活を送れるよう環境づくりに努めてまいりますので、ご理解・ご協力いただきますようお願いいたします。

記

1 暑さ指数（WBGT）に基づいた対応

活動場所の暑さ指数（WBGT）が31℃以上の場合

- ・運動は中止とします。

活動場所の暑さ指数（WBGT）が28℃以上31℃未満の場合

- ・熱中症の危険性が高いため、激しい運動や体温が上昇しやすい運動は避け、必要に応じて運動は中止とします。

2 ご家庭へのお願い

- ・運動（身体を動かす活動）を伴う活動・学校行事（運動会、体育祭、校区探検、徒歩での遠足等）や、運動を伴わなくても熱中症の危険がある活動（奉仕活動、集会、講演会等の各種活動）についても、上記の暑さ指数（WBGT）に基づき、急な内容の変更、短縮、延期、中止の判断を行う場合がありますので、ご了承ください。
- ・学校生活において、お子様が体調不良を訴えていた、もしくは訴えている場合は、帰宅前に保護者へ連絡を行い、お迎えをお願いする場合がありますのでご協力をお願いします。
- ・登下校に際しては、日傘の使用、帽子の着用を推奨します。
- ・いつでも水分補給ができるよう、多めのお茶やスポーツドリンク、汗拭きタオルを持たせてください。
- ・ご家庭においても、バランスの取れた食事（塩分の摂取）、十分な睡眠、登校前の健康観察等、体調管理にご留意いただきますようお願いいたします。